

御在所岳・湯の山温泉 秋山の一句入賞作品

最優秀賞

初時雨鎌ヶ岳より風尖る 村上美智子

選評

山頂で時雨に会ったとき、鎌ヶ岳から吹いてきた風が頬を突きさすように感じたのでしよう。「初時雨」の季語に対して「風尖る」の感性がよく効いています。

優秀賞

りんどうや利休鼠の山幾重 つのだひろこ

入選

赤とんぼ子等に読みやる誓子の句 高橋孝子

湧き水をかがまり酌めば涼新た 山本悦子

ゴンドラの空らの行交う十三夜 村上紀代子

小春日の御在所岳を又訪はな 廣瀬さよ子

走り根にからむ紅葉や翳淡し 野田公雄

晩秋の三角点に着信音 安井加余子

風の筆塗込む斜面照紅葉 早水運太郎

影連れて上るゴンドラ紅葉山 小原 隆

日を浴びて遠くの山の眠りけり 鈴木道子

こうようで家族みんながにっこにこ 中畑心優